

委員会報告(文教厚生委員会)

令和6年度土岐市一般会計予算 所管部分

- 質疑** 徴収員報酬について、何名の徴収員を雇用しているのか。
- 答弁** 会計年度任用職員2名を雇用し、徴収業務を行っている。
- 質疑** 平和記念碑（仮称）整備事業について、どこに設置するのか。
- 答弁** 斎苑美しが峰の敷地内に設置する予定である。
- 質疑** 保育士等新規職員を10人採用する予定とのことであるが、正規職員が担任を受け持つ体制が整わない状況をどのように考えているのか。
- 答弁** 自身のライフスタイルに合った働き方を理由とし、子育て中で会計年度任用職員を選択しているスキルのある職員もおり、子育て世代の雇用の確保も子育て支援と捉えている。正規・非正規との組み合わせでマンパワーを最大限に有効活用していくとともに、年齢制限を緩和するなど、引き続き正規職員の採用に努める。
- 質疑** 放課後教室について、利用者が増加しているとのことであるが、職員体制に問題はないのか。
- 答弁** 常勤の指導員が1名減となるが、支援員を配置することにより職員体制に問題はない。
- 質疑** 地域猫不妊去勢手術支援事業補助金の内訳は。
- 答弁** 雄猫は、1匹7,000円で28匹、雌猫は、1匹8,000円で38匹の補助を予定している。
- 質疑** 病院事業会計繰出金の内、経営基盤強化交付金が増額となった要因及び見解は。
- 答弁** 新型コロナの影響による受診控え等の要因により入院外来とも患者数が減っているため大変厳しい経営状況である。市民の医療提供体制を確保するため、基盤安定のための資金を投入しなければならない状況である。
- 質疑** 部活動地域移行事業について、補助金の内訳は。
- 答弁** 基本活動費が1団体あたり年間36,000円、指導者報酬として1人あたり年間36,000円、備品購入で30,000円を上限に支給する。
- 質疑** 文化財保存活用拠点（仮称）整備事業について、入館料の設定やランニングコスト、採算性についてどのように考えているのか。
- 答弁** 新博物館は、シビックプライド、アイデンティティの醸成、関係人口の創出拡大を目的として建設するものであり、採算性を重視するものではない。入館料の設定は、条例制定の際などに検討していく。



▲新博物館完成イメージ

- 質疑** 移動図書館実施事業の概要は。
- 答弁** 図書館から離れた地域での読書活動推進の活性化のため、500冊程度の本を積載できる軽自動車を11月頃を目途に導入する。
- 質疑** 学校施設開放事業のスマートロック設置について、どのような運用になるのか。
- 答弁** 学校に備え付けのキーボックスをスマートフォン等で操作し、体育館を開錠する鍵の出し入れをする。
- 質疑** 奨学金支給事業について、前年度から減額となっているが、募集人数を減らすのか。
- 答弁** 過去5年間の実績を考慮したもので、募集人数を減らすものではない。
- 討論** 文化財保存活用拠点（仮称）整備事業について、費用対効果を含め見えてこないものが多く、21億円という多額の事業をこのまま進めていいのか危惧している。また、保育士等の働きやすい環境を早期に実現すべきであり、この予算に反対する。

令和6年度土岐市国民健康保険特別会計予算について

質疑 非保険者数をどのように見込んでいるのか。

答弁 9,282人で見込んでいる。

質疑 1人あたりの保険料はどのようになるのか。

答弁 1人あたりの保険料は103,903円。前年度比5.2%の上昇を見込んでいる。

質疑 保険料上昇の要因は。

答弁 1人あたりの医療給付費の増加と令和11年の県内保険料統一時に保険料の急激な上昇を抑えるため段階的な保険料上昇が必要となるため。

質疑 基金を大胆に使って保険料を抑制する考えはないのか。

答弁 将来起こり得る災害による保険料の減免等に備え、ある程度確保する必要があるが、令和11年の県内保険料統一までに計画的に基金を取り崩していきたい。

質疑 出産育児一時金は何件予定しているのか。

答弁 30件予定している。

質疑 葬祭費は何件予定しているのか。

答弁 110件を予定している。

討論 物価高騰等による市民の生活状況を見るともう少し大胆に基金を活用して、保険料を抑制するべきであり、この予算に反対する。

令和6年度土岐市介護保険特別会計予算について

質疑 第一号被保険者数をどのように見込んでいるのか。

答弁 前年度比297人減の17,842人で見込んでいる。

質疑 要介護認定者数をどのように見込んでいるのか。

答弁 3,153人を見込んでいる。

質疑 基金から繰り入れることによって基金残高はどれくらいになるのか。

答弁 約1億5千万円繰り入れることによって残高は7億9千万円程度となる。

令和6年度土岐市後期高齢者医療特別会計予算について

質疑 被保険者数はどのように見込んでいるのか。

答弁 10,734人で見込んでいる。

質疑 1人あたりの保険料はどのようになるのか。

答弁 1人あたりの保険料は78,863円を見込んでいる。

令和6年度土岐市病院事業会計予算について

質疑 総合病院の医師・看護師の確保の見通しは。

答弁 指定管理者からの令和6年度計画書では、常勤医師が29.5人、非常勤医師が12人。看護師は、正規職員116人、非常勤職員10.7人となっている。

質疑 1日あたりの入院外来患者数はどれくらいで見込んでいるのか。

答弁 入院患者数は、106.6人。外来患者数は224.4人と計画している。

質疑 老人保健施設やすらぎの一日あたりの利用者数はどれくらいで見込んでいるのか。

答弁 入所者数は短期入所を含め30人、通所リハビリテーションが12.9人と計画している。

質疑 駄知診療所の診療日は週2日となっているが、以前のような体制とすることはできないのか。

答弁 1日あたりの患者数は9人で見込んでいる。通院患者に迷惑がかからないように必要なニーズに応じて医療提供していきたい。

討論 駄知診療所の診療体制が縮小している。自治会から請願が出され議会も採択している。地元の意見をしっかりと聞き、方針を変えるべきであり、この予算に反対する。

令和5年度土岐市一般会計補正予算（第7号）中、所管部分について

質疑 肥田中学校外壁改修工事について、工事期間中の生徒への影響は。

答弁 騒音や採光に影響がある工事もあるので、生徒への影響が最小限となるよう配慮して工事を行いたい。

土岐市国民健康保険条例の一部を改正する条例について

質疑 後期高齢者支援金等賦課限度額の引き上げにより影響を受ける世帯は。

答弁 99世帯が対象となると見込んでいる。

質疑 2割軽減、5割軽減の引き上げにより影響を受ける世帯は何世帯か。

答弁 2割軽減18世帯、5割軽減18世帯の合計36世帯を見込んでいる。

土岐市介護保険条例の一部を改正する条例について

質疑 今回の改定で保険料の標準月額はどうになるのか。

答弁 標準月額は、6,200円から5,700円となる。

質疑 所得階層を11段階から13段階に増やすが、どのように階層を設定するのか。

答弁 国の基準に合わせて、合計所得金額が520万円以上の高所得者の階層を2段階増やすものである。

指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準等の一部を改正する省令等の施行に伴う関係条例の整理に関する条例について

質疑 「やむを得ないときに限り身体拘束を行う時の記録を義務付ける」とあるが、どのように記録するのか。

答弁 国から様式が示されており規則で定める。

18歳までの医療費助成制度拡充を求める請願について

意見 市長が令和7年度から18歳までの医療費助成制度拡充を表明したので、この請願を採択して後押しすべきである。さらに、岐阜県に意見書を提出し、支援を広げることも重要であり採択したい。

意見 請願項目のうち、制度拡充については、市長が、令和7年度から実施すると表明したため、議会としてもできる限り協力すべきであり、採択とするが、岐阜県への意見書の提出については、国の責任において全国一律の制度を創設する必要があるとして土岐市議会が国へ意見書を提出したこととの整合性を欠くと思われるため不採択とする。

討論 岐阜県は、未就学児までしか財政支援を行っていない。県下各市町村の努力によって医療費助成の拡充に取り組んでいるが、県が支援をすることが求められるため、請願全体を採択すべきであり、一部採択に反対する。

- 討論** 国に対して意見書を提出した土岐市議会の対外的行為との一貫性を担保するため岐阜県に対して意見書を提出すべきではないため一部採択に賛成する。
- 採決** 請願項目の「外来・入院とも子どもの医療費無料制度を中学校卒業時から18歳年度末まで拡充してください。」の部分については採択とし、「岐阜県に対し、子ども医療費助成制度を18歳年度末まで窓口無料にするよう意見書を提出してください。」の部分は不採択とする一部採択とすべきもの。

小・中学校給食費無償化を求める請願について

- 意見** 学校給食は、教育基本法では食育として教育の一環としている。国会では、政府が、給食費を自治体で補助することを妨げない。自治体において適切に判断すべきと答弁している。国が一律で無償化を実施する前に土岐市が実施することは、可能でないかと考えるため採択したい。
- 意見** 義務教育の無償を定める憲法の規定があることから教科書と同様、国による財源措置によって実施すべきである。地方公共団体の財政力の差によって地域格差が生じないよう国の責任において全国一律の制度を創設すべきでありこの請願は、不採択としたい。
- 討論** 土岐市において給食費の無償化を実施するとなると毎年約2億4千万円の費用を要する。子育て支援策の拡充は重要であるが、大きな経済的支援は国がやるべきであり、この請願の採択に反対する。
- 討論** 国、市関係なく負担を軽減してほしいというのが請願者の想いである。将来の子どもたち、未来に対しての投資が重要であると思い、この請願の採択に賛成する。

委員会報告(総務産業建水委員会)

令和6年度土岐市一般会計予算 所管部分

- 質疑** 市制施行70周年記念事業について、予算化した事業にはどのようなものがあるのか。
- 答弁** 60周年記念事業で実施した未来レターの発送、PR用横断幕・のぼりの作成、動画や市勢要覧の作成、市民団体主催の冠事業への支援等である。
- 質疑** 令和8年度が始期の第七次総合計画策定のスケジュールは。
- 答弁** 令和6年度に市の基礎調査や市民ニーズを把握し、基本構想を策定し、令和7年度に実施計画を策定する予定である。
- 質疑** ふるさと応援寄附金について、中間業者等への経費がかなりかかっているがどのように考えているのか。
- 答弁** 返礼品代は、地場産品取扱業者に支払われる。産業振興の観点からも意義のある事業である。
- 質疑** 地方版総合戦略推進事業のうち、まちなか居住先導住宅整備方策をどのように検討するのか。
- 答弁** まちなか居住に関する可能性調査の結果を踏まえ、土岐市駅周辺での居住を先導するために、どのようなまちづくりをしたらいいかを調査研究する。
- 質疑** DX推進事業について、システム標準化・共通化の詳細は。
- 答弁** 現在自治体ごとで運用しているシステムについて、令和7年度までに全国共通システムを導入するための準備を行う。
- 質疑** 地域集会所整備補助金について、どの地区への補助を予定しているのか。
- 答弁** 下石町で1件、集会所の改築を予定している。
- 質疑** 新規就農育成総合対策事業費補助金の概要は。
- 答弁** 49歳以下の新規就農者で、就農後の経営発展のために導入する機械及び施設に対する補助金で、上限は750万円である。

質疑 農業用水路現況調査事業について、どの地区での調査を予定しているのか。

答弁 水路の被害が頻繁に起こっている土岐津・泉地区を先行して、農業用水路の構造や利用者数調査を実施する。

質疑 有害鳥獣対策事業について、捕獲頭数をどのように見込んでいるのか。

答弁 年々捕獲数は増加傾向であり、450頭を見込んでいる。

質疑 AI デマンド実証実験について、どのように実証実験を進めて行くのか。

答弁 多くのデータ収集を行えるよう乗車の見込まれるエリアを設定し、タクシー2台で実施する。

質疑 市民バス小型車両の購入について、どのような運用を予定しているのか。

答弁 交通事業者が運行する路線バスについて、日中の便を減便したいという意向があり、市民バスで補完することを考えている。

質疑 企業立地奨励金の対象企業は何社か。

答弁 9社、12件の補助を見込んでいる。

質疑 新博物館周辺整備基本計画について、どのような計画を策定するのか。

答弁 天王ため池跡地の活用計画、新博物館と周辺史跡を含めたエリアの回遊ルート、土岐市駅から新博物館へのアクセスルートの整備の検討や、新博物館周辺エリアを市全体の観光ツーリズムに繋げる手法の検討を考えている。

質疑 陶元浅野線道路新設工事の進捗率は。

答弁 事業全体の進捗率は2月末時点で42パーセントであるが、工事発注ベースでは、令和6年度で、全ての発注が終了する予定である。



陶元浅野線道路新設工事現場▶

質疑 親水施設整備設計業務について、どのような施設整備を検討しているのか。

答弁 少子化対策・子育て支援の観点から幼児向け親水広場を検討している。

質疑 公園遊具の設置について、何か所の遊具の更新を予定しているのか。

答弁 これまで、46公園中、30公園の遊具更新を行っているが、来年度は、6公園の遊具更新を予定している。

質疑 東濃5市消防指令センター整備事業について、総事業費と費用負担はどのようなか。

答弁 総額約22億円を予定しており、費用は均等割、人口割で按分し、5市で負担する。

質疑 消防団員の中型免許取得にかかる補助金について、何人を予定しているのか。

答弁 3人分の補助を予定している。

質疑 防災行政無線同報系設備整備事業について、防災無線を更新することで、どのような機能が向上するのか。

答弁 更新することにより、音声が明瞭となり、バッテリー機能が強化されるとともに情報発信の効率化を図ることができる。

質疑 女性等の視点を踏まえた避難所運営推進事業について、どのように備品を購入するのか。

答弁 女性の意見を聞き、女性の視点で避難所に何が必要かを検討し、モデル的に備品を購入する。

討論 委員会所管外ではあるが、総合病院の指定管理料が、1年分の額としては高額であるため、この予算に反対する。

令和6年度土岐市駐車場事業特別会計予算

質疑 駐車場の施設整備の概要は。

答弁 駅北・駅西駐車場管理機器リースの更新と駅北自転車駐輪場の改修を予定している。

令和6年度土岐市水道事業会計予算について

質疑 給水量を3.5パーセント減で見込んでいる要因は。

答弁 令和5年度予算は、新規大型商業施設の利用増を見込み給水量を積算していたが、令和6年度は、実績を基に予算計上したため減となっている。

令和6年度土岐市下水道事業会計予算について

質疑 下水道施設雨水浸水想定区域図作成事業について、どのような調査を行うのか。

答弁 下水道施設としての雨水排水路について、浸水が想定される区域を指定し、区域図を作成するための基礎調査を行う。

令和5年度土岐市一般会計補正予算（第7号）中、所管部分について

質疑 泉北部レクリエーションゾーン敷地・進入道路造成工事の継続費補正を廃止するが、今年度実施中の設計業務の精算はどのようなになっているのか。

答弁 今年度と来年度で実施予定であった建物建築基本設計、実施設計業務については、現在精算協議中である。

地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例について

質疑 今回の改正により、会計年度任用職員の勤勉手当が支給されるが、額はどの程度か。

答弁 100分の97.5か月分が支給されることとなるため、給与月額約1か月分が支給される。

土岐市職員特殊勤務手当支給条例の一部を改正する条例について

質疑 災害応急作業等に従事した場合、1日1,080円支給することになるが、これまで、手当の支給はなかったのか。

答弁 これまで、特殊勤務手当として、災害対応の手当はなかった。

